

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

2050年ビジョン

カーボンニュートラル・循環型社会を見据え、3つの事業領域の社会実装を通して、人びとの暮らしと未来の地球環境を守る責任を果たす。

ブルーアンモニア供給
100万トン/年

e-メタノール供給
28万トン/年

SAF供給体制
50万KL/年

営業+持分損益
6722億円

② 中長期の経営戦略

1. 既存事業の資本効率・収益力向上

精製機能停止、SS網維持強化、高機能材拡大、次世代燃料導入で競争力強化。

3. 人財戦略の推進

企業理念体现、DE&I深化、個々人の能力発揮の3本柱で難題克服人財を育成。

2. 重点4事業による事業ポートフォリオ転…

ブルーアンモニア、e-メタノール、SAF、リチウム固体電解質に集中投資。

4. DXによるビジネスプラットフォーム進…

DXリテラシー研修4,000名突破、AI活用による生産性向上と価値創出。

③ 対処すべき課題

① エネルギー安定供給と脱炭素の両立

- ・ 既存事業の安定供給責務を果たしつつ、カーボンニュートラル・循環型社会への転換を並行実施。
- ・ 地政学リスクやカーボンニュートラルの世界的潮流への対応。

② 次世代ビジネスの早期実用化

- ・ ブルーアンモニア調達体制、e-メタノール供給チェーン構築を2030年までに完成。
- ・ 固体電池実用化を2027～28年度に達成するための量産技術開発。

③ 不透明な事業環境への対応

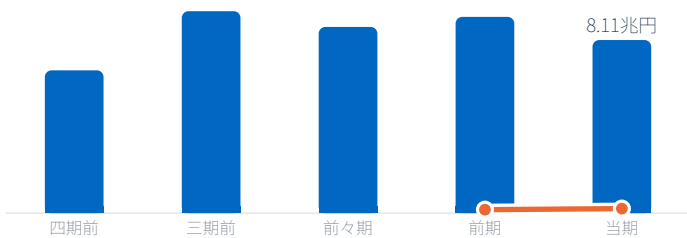
- ・ 米国の関税政策や市況変動に対応し、事業所稼働安定化と海外事業拡大。
- ・ M&A加速により追加施策を具現化し収益改善を推進。

面接で使えるポイント

- ・ 2030年ビジョン『責任ある変革者』として、エネルギー安定供給と脱炭素の両立に取り組む姿勢。
- ・ ブルーアンモニア年間100万トン、e-メタノール年間28万トンなど4重点事業での具体的な成長戦略。
- ・ DXリテラシー研修4,000名突破など、人財育成を通じた変革の推進力。

証券コード 5019

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
8.11兆円営業利益率
2.6%財務健康度
24点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 63.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
995万円

石油・石炭製品内 3位/9社

平均年齢
42.0歳

石油・石炭製品内 7位/9社

平均勤続
17.0年

石油・石炭製品内 4位/9社

女性管理職
6.0%

石油・石炭製品内 3位/5社

男性育休
98.0%

石油・石炭製品内 3位/5社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 油化ケミカルリサイクル設備2号機の基本設計を開始 | 出光興

